

当院における憩室穿孔に対する術式選択の検討 ——期的吻合の適応と術後再発の観点から——

1、研究の対象

2019年1月1日から2025年12月31日までに、浦添総合病院で大腸憩室穿孔に対して緊急手術を受けた患者さん

2、研究目的・方法

- ・ **研究目的**：憩室穿孔に対する緊急手術の術式選択を、術後合併症などの短期成績と術後の憩室炎再発の観点から検討し、今後の安全で妥当な術式選択に役立てることを目的とします。
- ・ **研究方法**：カルテレビューをしてデータ収集を行います。
- ・ **研究期間**：臨床研究倫理審査委員会承認日（病院長許可日）～2027年12月31日

3、研究に用いる試料・情報の種類

- ・ **疾患情報**：年齢、性別、BMI、併存疾患、ASA-PS、使用薬剤、手術歴、治療経過についてカルテからのデータのみを用います。（試料はありません。）

4、個人情報の取り扱い

症例登録には登録症例の氏名、診療録 ID 等は使用せず、被験者の秘密保護に十分配慮いたします。研究の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにします。

試料・情報の管理について責任を有する者：外科 医長 山城直嗣

5、お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究

計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、すでに学会や論文等で公表されている場合は撤回が困難であることはどうぞご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：浦添市前田 1-56-1 電話：098-878-0231（代表）

浦添総合病院

研究責任者：外科 医長 山城 直嗣